

みんなのわ

発行日	令和5年 2月18日
編集者	会長 勝俣三郎
発行	御殿場市ボランティア連絡協議会
電話	0550-70-6801

～人生50年から人生80・90年をどう生きるか～

地球は生きている。大自然の驚異、2月6日10時17分トルコ・シリアに大地震が発生 流れ来るニュースに4万人を超す犠牲者、明日は我が身と大自然の怒りを感じました。今こそ世界が争うことなく助け合う時。新型コロナウイルス感染騒動から4年目になってしまいました。ボランティア各団体・施設など行事の多くが自粛や中止、世界各国の足並みの揃わないコロナ沈静対策。全世界がコロナ禍以前の生活を取り戻そうと必死に取り組んでいるさなか、昨年2月ロシアによるウクライナ侵攻、間もなく1年になってしまいます。経済制裁に始まり物価高騰。住みにくい今日、大宇宙から見たら小さな☆地球、世界のリーダーたちに「小さな☆地球 助け合って生きなくてどうするの」と怒り叫びたい。

話題を変え、晩年の生き甲斐を考えて、織田信長の時代から昭和20年後半まで続いた人生50年。今や人生は80年90年の時代、この差30年40年をどう生きるか、私は、社会に出て間もなく出逢った尊敬する先生から「三郎君 人生の近道は手本になる人をいっぱい捜して真似をして生きなさい」と教えられました。45年勤めた会社を65才で定年退職、同時にハローワークに再就職を求めて行くと、職員さんから「勝俣さんは高齢者なので失業保険は一時金です。一週間以内に振り込みます。」と言われ、もう社会から必要とされない思いがしました。私は職員さんに「働けて言わないの」と尋ねたところ返事は「働きます？・どんな所が希望ですか」と聞かれたので、私は「冬暖かく・夏涼しい職場が良いです」と答えました。職員さんは「無いですね～」の返事、働くことを諦めました。

45年間の社会生活の中でそれはそれは沢山の手本になる方に御縁を頂きましたが、たった一人逆縁の菩薩に出会い、5年間の苦しい訴訟で一審二審とも完全勝訴、この人からは、「俺の真似だけは絶対するなよ」と教えられた思いでした。その中で当り前のように親切にして下さった方々の御好意が次々と思い出され、阪神淡路大震災後、災害時救援バイクボランティアを立ち上げ同期にボランティア連絡協議会が災害時弱者救援システムをスタートし近藤八重子前会長さんに出逢い、ボランティアの世界に導いて頂きました。その後 高齢者支援・あったかサポート・各地域でスタートしている買い物支援・東日本大震災復興支援など、更に運転ボランティア「たんぽぽ」に入れて頂き、人生の手本としたい方々がいっぱい、今私は75才、退職後始めた運動を兼ねてのゴミ拾い散歩をしていると、時々お世話になった先人の声が突然聞こえてくるようになりました。「お前今何してる」といった声が自分の心の内に聞こえてきます。人生の後半をどう生きるか考え、御縁、御好意を頂いた方々や、手助けを必要としている人たちに出来る事はさせてもらおうと、恩返し恩送りを心に決め、生き甲斐たっぷりの魔法の言葉「ありがとう」のあるボランティアをさせていただいております。

ボランティアに興味を持たれる多くの方は、私と同じ様に人生に恩を感じている方、第二の人生を全うされた方と思います。余す人生「老・病・死」を選ぶのではなく健康で心から楽しい毎日過ごすボランティアを選んで下さい。素晴らしき仲間がいっぱい待っています。

御殿場市ボランティア連絡協議会 会長 勝俣三郎

～ツクイ・サンシャイン御殿場～

介護付き有料老人ホームとして、2007年9月より運営しています。地域の方々だけでなく、遠方から入居される方もいらっしゃいますが、自立の方から要介護5の方まで様々な方が入居され、日々明るく過ごして頂いています。全室個室対応で、お部屋のタイプによっては、富士山がみえたり、箱根山がみえたりお部屋で過ごされる方も寛いで過ごせる様配慮しています。

また施設入居に至っても、夢を叶えて欲しいと『夢ケア』を法人として掲げております。皆様の思いを引き出しつつ、『夢ケア』に向けて生活の改善や機能訓練を行いながら、楽しみ創りを目標に生活して頂いております。季節ごとのイベントや日々の手作りメニューも皆様に喜ばれております。

コロナ禍ではありますが、ご家族との時間も大切に頂く為、一部制限は行いつつ面会・外出も可能な施設です。その為ボランティア様の活動拠点としても、有効に使って頂ければと考えております。現在囲碁や将棋の相手を探されている入居者様の対応に職員が出来ず、困っています。もちろん、その他の活動も大歓迎です。

ぜひ見学やボランティア活動の相談にお気軽に御連絡下さい。



<連絡先>

ツクイ・サンシャイン御殿場

412-0045 御殿場市川島田 788

☎0550-81-3566

【施設長：安藤 匠】

～御殿場市手話サークルわらじ友の会～

聞こえる人と聞こえない人、一緒に楽しく手話を学んだり、手話でお喋りしたり、情報交換をしたりしています。

学習や、レクリエーション、ゲーム、自由トークなど、手話を学ぶ方法は様々。

また、近年は、沢山の新しい日本語を耳にしますが、それに対応した手話もどんどん発表されます。それを一緒に勉強したりもします。

ここに来なければ出会えなかった仲間との交流、体験など、とても貴重な場となっています。どなたでも御参加いただけます。（中学生以下は保護者同伴）

■毎週水曜日 19:00～21:00

市民交流センター「ふじざくら」

1階 ボランティアビューロー

<年会費：¥1,000>



お問合せ先は、社会福祉協議会までお願いいたします。

☎0550-70-6801【担当：長山】

～ほっくばらみんなで支える移動支援プロジェクト「ひまわり」～

全国的に移動手段のない一人・二人暮らしの高齢者が増えて、高齢者に優しくない公共交通のため買い物・通院・サークル活動等に苦勞をされています。そこで北久原区では民生委員等の御協力を得て該当者を調査しましたところ、約30世帯の皆様が移動手段のないことが判明しました。

ボランティアを募ったところ快く引き受けて頂いた運転手5名・付き添い1名の計6名で、令和2年9月に北久原区の下部組織として立ち上げました。

当初は報徳管内(仁杉・北久原・西田中・栢木)で有料福祉運送として立ち上げようと思いましたが、車の調達・維持管理(燃料・保険・車検・自動車税・報酬等)に困難が伴うということで、社会福祉協議会の助言・指導を得て十字の園から車を借用させていただくことになり、ボランティアとして毎週木曜日または、かめさんデーに買い物支援に限定して実施することになりました。買い物支援に限定していますが帰りには市役所・銀行・郵便局等には皆さんの了解を得て便宜を図っています。

また、桜が咲けば二の岡周辺の花見にも行って、利用者さんには非常に喜ばれています。お陰様で2年半たちましたが、約500名の方に利用していただきました。

このような現状から御殿場市内各区でも移動支援について広く普及することを願っています。



<連絡先>
ほっくばらみんなで支える移動支援プロジェクト「ひまわり」
〒412-0004 御殿場市北久原 526-10
☎090-7044-9391
【事務局：大窪】

～災害VC御殿場～

V=ボランティア・C=コーディネーターの略称であります。私たち御殿場の会員は、被災地のボランティア活動の経験者で、「ふじのくに災害ボランティアコーディネーターの県知事認証」の取得者で構成しております。

大規模な災害が発生すると御殿場市にもボランティア本部が開設されます。毎年1月に交流センター「ふじざくら」で開設訓練が行われましたが、熱海の土砂災害のように市内の一部の被災の場合には行政で対応できますが、大災害においては行政ではできない取り組みの支援をする、1995年1月17日 阪神淡路大震災を背景に誕生しました。私たち災害VC御殿場は、社会福祉協議会、行政と協働により御殿場市災害ボランティア本部を開設いたします。

また、情報交換の場として、第2金曜日交流センター「ふじざくら」ボランティアビューローにて活動しておりますので、御興味ありましたら皆様のお越しをお待ちしております。



<連絡先>
災害VC御殿場
〒412-0008
御殿場市印野 1642-1
☎0550-89-0761
【会長：渡邊章夫】

令和4年度御殿場市災害ボランティア本部立ち上げ訓練に参加しました。

御殿場市で大規模災害が発生した際に、社会福祉協議会が市民交流センター「ふじざくら」で開設をする、御殿場市災害ボランティア本部の立ち上げ訓練が1月17日（火）に実施されました。

災害 VC 御殿場の会員は運営役として、その他会員は災害時に駆けつけるボランティア役として参加させていただきました。

まだ参加をされたことのない方がいましたら、来年度は、是非とも御参加をお願いいたします。



社会福祉協議会からお知らせ

令和4年度 ふじのくに災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催します！

災害ボランティア本部の運営や、災害に備えた地域の防災力を付けていくためにコーディネーターの重要性が増しています。

本講座は、地域や被災地の中で核となって動くことができる「災害ボランティアコーディネーター」の養成を図るため開催します。

- ・日 時：令和5年3月17日（金）午前10時から午後3時30分まで
- ・会 場：市民交流センター「ふじざくら」1階 交流ホール
- ・内 容：御殿場市の被害想定、避難所運営について、災害ボランティアについて
- ・その他：講座を修了した方には、「ふじのくに災害ボランティアコーディネーター」の知事認証を授与いたします。
- ・申 込：3月7日（火）までに社会福祉協議会へ

編集後記

今回の編集担当は「ツクイ・サンシャイン御殿場」、「御殿場市手話サークルわらじ友の会」、「ほくばらみんなで支える移動支援プロジェクト『ひまわり』」、「災害 VC 御殿場」でした。

お問合わせ、御意見等は、御殿場市ボランティア連絡協議会事務局までお願いいたします。

事務局 ■ 〒412-0042 御殿場市萩原 988-1 御殿場市民交流センター「ふじざくら」内
社会福祉法人 御殿場市社会福祉協議会 ☎ 0550-70-6801 Fax 0550-89-5501